

JR西、中古戸建の買取再販を開始

滋賀県から関西エリアへ展開予定

中古住宅 NEWS

JR西日本
イノベーションズ

西日本旅客鉄道(大阪府大阪市)は、子会社JR西日本イノベーションズ(大阪府大阪市)で中古戸建ての買取再販事業を開始する。自社で中古戸建てを買い取り、地元工務店と連携してリフォームし再販していく。新築、マンション開発を行わない、戸建てに特化した専門の事業部を立ち上げるのはJRグループでも初となる。

サービス名は「JSG(Conovi)」
買取再販事業のサービス名は「このび(Conovi)」。



戸建買取再販事業部
福田岳司
事業部長兼営業部長



新規事業
イノベーションイニシアティブ室
宮崎慎太郎室長

戸建ての販売、アフターケアまで一括で管理・提供する。ターゲットは子育てファミリー世帯。価格、立地、広さなど、コストパフォーマンスを求め若い世代を狙う。2023年4月からの本格的な始動に向けて、現在物件購入を進めている。狙う物件は、新耐震基準を満たす築30〜40年、かつ延床100平米以上の戸建て。エリアは滋賀県大津市・草津市からスタートし、関西エリアで順次拡大していく予定だ。「戸建ての多さ、流通量、今後の人口推移の予想」

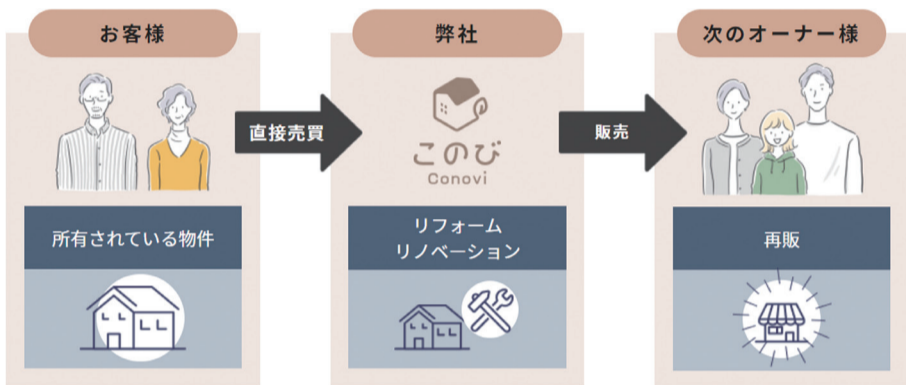
測を考慮して、滋賀県の大津市と草津市から始めることにしました。対象エリアの中古戸建て市場だけでも500億円あると考えています」と戸建買取再販事業部の福田岳司事業部長は話す。

新規事業イノベーションイニシアティブ室の宮崎慎太郎室長は「ファミリー世帯が新築戸建てを買いなくなってきた。現状があります。また最近の新築は価格の制約から、専有面積も小さくなってきている。でも中古住宅ならまだ買える、

具体的な売上目標は未定。「まずは市場でのシ



▲「このび(Conovi)」のロゴ。「子伸び」「戸の美」「心地よこのびのび暮らす」といった意味をもたせている



▲消費者に「このび(Conovi)」のサービスの流れをウェブサイト上で紹介している(画像は同社HPより)

このびは、人々が移動する機会を自ら創出したという目的がある。これまで通学・通勤などの「移動」は必然的なものだった。しかし、コロナ

「移動×多様な働き方」の提案も



「このび(Conovi)」開始と並行して、西日本旅客鉄道では全国のコワーキングスペース・ワークプレイスが予約できる「+PLACE(プラスプレイス)」も2023年春より展開予定。こちらは事業者向け。居住駅とは異なるオフィスなどの拠点駅を増やすことで、さらなる移動機会の創出を期待する。

「コロナ後乗客減少」「移動機会」の創出へ

なぜ鉄道会社グループが戸建ての買取再販事業に乗り出すのか。そのには、人々が移動する機会を自ら創出したという目的がある。これまで通学・通勤などの「移動」は必然的なものだった。しかし、コロナ禍でリモートワークなどが増加。移動が選択可能なものになった結果、乗客が減少した。さらに今後は少子高齢化も進む見通しだ。将来的な顧客の減少はほぼ確実であり、既存のビジネスモデル以外の領域に進出しなければならぬという危機感があつた。

「人々が移動する機会を作り出す事業なら、メイン事業の鉄道とシナジー効果が見込めます。」

詳しくはこちら!

スーパーデリバリー リフォーム

SUPER DELIVERY 仕入れサイト スーパーデリバリー

新刊出版記念!

住宅事業者様必見! 今、最も注目されている「資産になる家」

「金持ち父さん貧乏父さんの家づくり」 無料でプレゼント!

先着 100名 限定!

自然災害、電気代高騰、コロナウィルス... 先行きが不安な時代でも、家族で安心して暮らせて、資産になる「金持ち父さんの家づくり」とは?

金持ち父さんが建てる家は...

- ・スマートハウスに住み、インセンティブをもらう!
- ・災害時に、我が家が避難所・発電所になり安心!
- ・EV車と蓄電池を活用、電気を買わずに賢く生活!
- ・正圧の空気でコロナに強く健康な住環境で暮らす!

■申込方法
お電話、FAX、メール、HPから承ります。会社名・お名前・ご住所・ご連絡先をお知らせ下さい。
※1名様1冊のお申込となります

「金持ち父さん貧乏父さんの家づくり」
ザメディアジョン出版 定価 1980円

「金持ち父さんの家」を学んで体験できる!
無料 Zoom セミナー・現地見学会を開催中!